

2007年12月 家計簿だより

京都生活協同組合
組織運営部
TEL.075-672-6304
fax075-661-4311

今年最後の「家計簿だより」となりました。

2007年は、なんと言っても定率減税廃止、税源移譲の陰に隠れた税率UPと、「上がらない給料、増えつづける税金…」と消費者のくらしをますます圧迫しています。くらしをしっかりと見つめ、考え、行動できる消費者になりましょう！

◆つけて良かった「生協の家計簿」

～その1～

※ 夫の両親を連れて、白浜へ旅行へ行きました。今まで、いろいろ助けてもらった感謝の気持ちを込めて、初めて招待して一緒にいくことができました。今月、支出はオーバーしましたが、今までの蓄えと私のバイト代でまかないました。そのオーバー分も実は、許容範囲♪

「家計簿」のおかげで毎月の生活費がいくらかかるのかを把握しているので貯蓄を取り崩してオーバーしても心配することはありませんでした。蓄えも必要ですが、お金の使うタイミングも大切だと思います。まだ子どもが小さいので、これから教育費や食費が家計を圧迫していくのだろうと思います。多少不安はありますが、それでも月々生活するのに必要な金額を把握していれば見通しを立てやすいものです。

結婚して9年半の間、欠かさず家計簿をつけていました。初めは我流でしたので全体のお金の流れがわからずドンブリ勘定でしたが、『生協の家計簿』に出合って全体の流を知ることができました。これからも続けていきたいと思っています。(34歳)

～その2～

※今月、「その他住居」でテレビを買いました。私はほとんど見ないので、無くても良かったのに…。おかげで(?)今月もカツカツです。

約一年がかりで、家計簿のつけ方が少しずつわかってきました。(と同時に今まですごくアバウトだったことに驚きました。)間違えることも多く、反省することも多く…。でも少しずつ楽しく…☆なので、「来年も頑張りたいな。」と思っています。そして、健全な家計にしてローンも前倒しできるようにコツコツ頑張りたいです。(35歳)

～光熱費UP～

※やっぱり光熱費が上がりました。今年の夏の暑さに加え、夫が夜勤のため一番暑い日中にクーラーをつけざる得ない状況でした。体力が勝負の仕

事だけにしっかり寝てもらうためには仕方のないと割り切る他ありません。それでなくても肉体労働の仕事に転職してこの2ヵ月で体重が10kgも減ってしまったので、いかに元気に過ごしてもらえるよう、環境を整えることが先決といろいろな面で努力したいと思っています。

家計簿提出の来年度登録時期になりました。来年度で三回目です。家計簿提出が少しでもお役に立っている(んですよ?)喜びが続けていける力となっています。これからも宜しくお願いします。(39歳)

☆☆みなさん、次年度も引き続きご協力宜しくお願いいたします。
家計サポーター一同

～長男の就職～

※2年間フリーターをしていた長男の就職に少し明るい見通しが出てきました。アルバイトとして新しい仕事に就きましたが、正社員として採用されます。アルバイトでも厚生年金と社会保険に入れたので、今までと違って好条件です。何とか続けられように願うばかりです。(52歳)

～豊かな生活～

※今月は教育費の支払と突然壊れたシャワールの交換と自動車保険と定期購入とたて続きの出費に頭を悩ましているところに2ヵ月ぶりに夏休みをアフリカやインドで過ごしてきた息子が帰国してきて、300枚以上の写真に写っているインドの貧困、アフリカの動物たち、エイズ孤児…」など。ハッとさせられるものばかりを見せられ、豊かになりすぎた今の生活を見直さなきゃと思いました。(53歳)

～意欲減退…～

※最近はおきらめムードで、何も書く意欲が湧かなくなりました。沖縄やミャンマーのように住民が行動を起こす事もなく、日本国民は方法がわからなくなったのです。恥ずかしい次第。郵政民営化も始まり、ますます不安はつのるばかりです。(68歳)